



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月6日

上場会社名 株式会社KHC 上場取引所 東
 コード番号 1451 URL <https://www.khc-ltd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 喜夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 原口 勝 TEL 078-929-8315
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,746	—	298	—	277	—	188	—
2019年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 188百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	48.08	—
2019年3月期第2四半期	—	—

(注) 1. 当社は、2019年3月期第2四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年3月期第2四半期の数値及び2020年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2020年3月期第2四半期	13,652	5,356	39.2		
2019年3月期	13,775	5,310	38.6		

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,356百万円 2019年3月期 5,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	40.00	—
2020年3月期	—	20.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	24.00	44.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2018年12月14日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式分割後の基準で換算した2019年3月期の1株当たり年間配当金は40円となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,243	6.6	950	17.0	871	18.2	565	16.7	144.33

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2019年7月18日付で19,500株の譲渡制限付株式の発行を行っております。2020年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式発行の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	3,926,050株	2019年3月期	3,906,550株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	一株	2019年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	3,914,542株	2019年3月期2Q	一株

（注）当社は、2019年3月期第2四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数（四半期累計）」を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善が続く中で各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米中貿易摩擦の長期化など通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響が懸念されるほか、中国経済の減速リスク、海外経済の動向と政策に関する不確実性等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

住宅市場におきましては、分譲住宅の着工は概ね横ばいとなるものの、貸家の着工は緩やかに減少し、持家の着工もこのところ弱い動きとなっており、新設住宅着工戸数の総戸数は弱含みの推移となっております。また、先行きにつきましても、当面は弱含みで推移していくことが見込まれるなど厳しい状況が予想されます。

このような事業環境のもと、当社グループは、連結子会社5社がそれぞれの特色を活かした独自のブランドを構築するマルチブランド戦略と成長戦略としてのエリア拡大及び顧客層の拡大により地域におけるマーケットを確立し、長期的に成長することを経営戦略として事業を展開しております。

当第2四半期連結累計期間は第1四半期に続き、株式会社L a b oが、大阪府下初となる拠点「住空間設計L a b o 茨木出張所」(大阪府茨木市)を開設してエリア拡大を図った大阪府北部を中心とする地域において、商品土地による集客に頼らない受注獲得に注力したほか、木造非住宅の中大規模建築物のマーケットにおいて、設計力を活かした受注獲得による顧客層の拡大に努めております。また、既存営業エリアにおきましても、子会社各社がホームページからの誘導等による集客により、モデルハウスのオープンハウスを実施するなど、新規受注の獲得に努めました。しかしながら、住宅事業を取り巻く事業環境は、このところ受注が軟調に推移するなど厳しさを増しており、当第2四半期連結累計期間における新規受注の状況は、当社グループにおいても低調な推移となりました。期首受注残からの完成引き渡し等により、当第2四半期連結累計期間における売上高への影響は限定的となりましたが、新規受注の積み上げ不足による新規着工の減少が、今後、主力の「住宅請負」売上高の下振れ要因となることが懸念される状況となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,746百万円となり、営業利益は298百万円、経常利益は277百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は188百万円となりました。

なお、当社グループは住宅事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載をしておりません。売上種類の概況は、以下のとおりです。

「住宅請負」につきましては、当第2四半期連結累計期間における完成引渡棟数が151棟となり売上高は3,653百万円、「分譲用土地」につきましては、当第2四半期連結累計期間における引渡区画数が121区画となり売上高は1,749百万円、「分譲用建物」につきましては、当第2四半期連結累計期間における引渡棟数が14棟となり売上高は271百万円、「その他」につきましては、仲介手数料の増加により売上高は71百万円となりました。

(注) 当社は、2019年3月期第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表を作成していないため、当第2四半期連結累計期間に係る業績等の前年同四半期との対比については記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ122百万円減少し、13,652百万円となりました。

流動資産につきましては、完成工事未収入金が255百万円及び販売用不動産が563百万円増加した一方で、現金及び預金が876百万円及び仕掛販売用不動産が130百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ104百万円減少し、11,321百万円となりました。

固定資産につきましては、減価償却に伴い有形固定資産が19百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ18百万円減少し、2,330百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ169百万円減少し、8,295百万円となりました。

流動負債につきましては、工事未払金が66百万円及び未払法人税等が103百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ236百万円減少し、4,271百万円となりました。

固定負債につきましては、社債が90百万円減少した一方で、長期借入金が増加した151百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し、4,024百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ46百万円増加し、5,356百万円となりました。

これは、新株式の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ7百万円増加したこと並びに配当金の支払156百万円があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益188百万円を計上したことに伴い利益剰余金が31百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は39.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,044,825	3,168,241
完成工事未収入金	716,787	972,577
未成工事支出金	10,421	13,820
販売用不動産	4,387,044	4,950,264
仕掛販売用不動産	1,917,970	1,787,265
原材料及び貯蔵品	8,831	8,750
その他	342,298	423,705
貸倒引当金	△2,002	△2,961
流動資産合計	11,426,176	11,321,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,014,663	999,149
土地	980,174	980,174
その他(純額)	22,732	18,809
有形固定資産合計	2,017,569	1,998,132
無形固定資産		
ソフトウェア	33,355	36,254
その他	226	226
無形固定資産合計	33,582	36,481
投資その他の資産		
投資有価証券	1,551	1,630
繰延税金資産	130,615	134,576
その他	210,755	203,555
貸倒引当金	△45,174	△43,835
投資その他の資産合計	297,747	295,926
固定資産合計	2,348,900	2,330,540
資産合計	13,775,076	13,652,204

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	737,291	671,029
1年内償還予定の社債	342,000	224,500
1年内返済予定の長期借入金	2,718,660	3,022,258
未払法人税等	198,614	95,074
未成工事受入金	93,582	26,338
賞与引当金	61,904	56,212
役員賞与引当金	17,300	9,030
完成工事補償引当金	18,327	15,342
その他	319,937	151,416
流動負債合計	4,507,617	4,271,201
固定負債		
社債	370,000	280,000
長期借入金	3,386,109	3,537,886
退職給付に係る負債	197,665	203,150
その他	3,000	3,000
固定負債合計	3,956,774	4,024,036
負債合計	8,464,391	8,295,237
純資産の部		
株主資本		
資本金	452,342	459,499
資本剰余金	941,898	949,055
利益剰余金	3,916,527	3,948,465
株主資本合計	5,310,769	5,357,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△83	△52
その他の包括利益累計額合計	△83	△52
純資産合計	5,310,685	5,356,966
負債純資産合計	13,775,076	13,652,204

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,746,682
売上原価	4,595,290
売上総利益	1,151,391
販売費及び一般管理費	853,382
営業利益	298,009
営業外収益	
受取利息	146
受取配当金	67
貸倒引当金戻入額	1,357
受取手数料	4,618
その他	4,857
営業外収益合計	11,046
営業外費用	
支払利息	29,395
社債利息	1,626
その他	931
営業外費用合計	31,953
経常利益	277,103
特別利益	
固定資産売却益	18
特別利益合計	18
特別損失	
固定資産除却損	672
特別損失合計	672
税金等調整前四半期純利益	276,449
法人税、住民税及び事業税	92,259
法人税等調整額	△4,009
法人税等合計	88,249
四半期純利益	188,199
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,199

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	188,199
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	30
その他の包括利益合計	30
四半期包括利益	188,230
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	188,230

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、住宅事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。